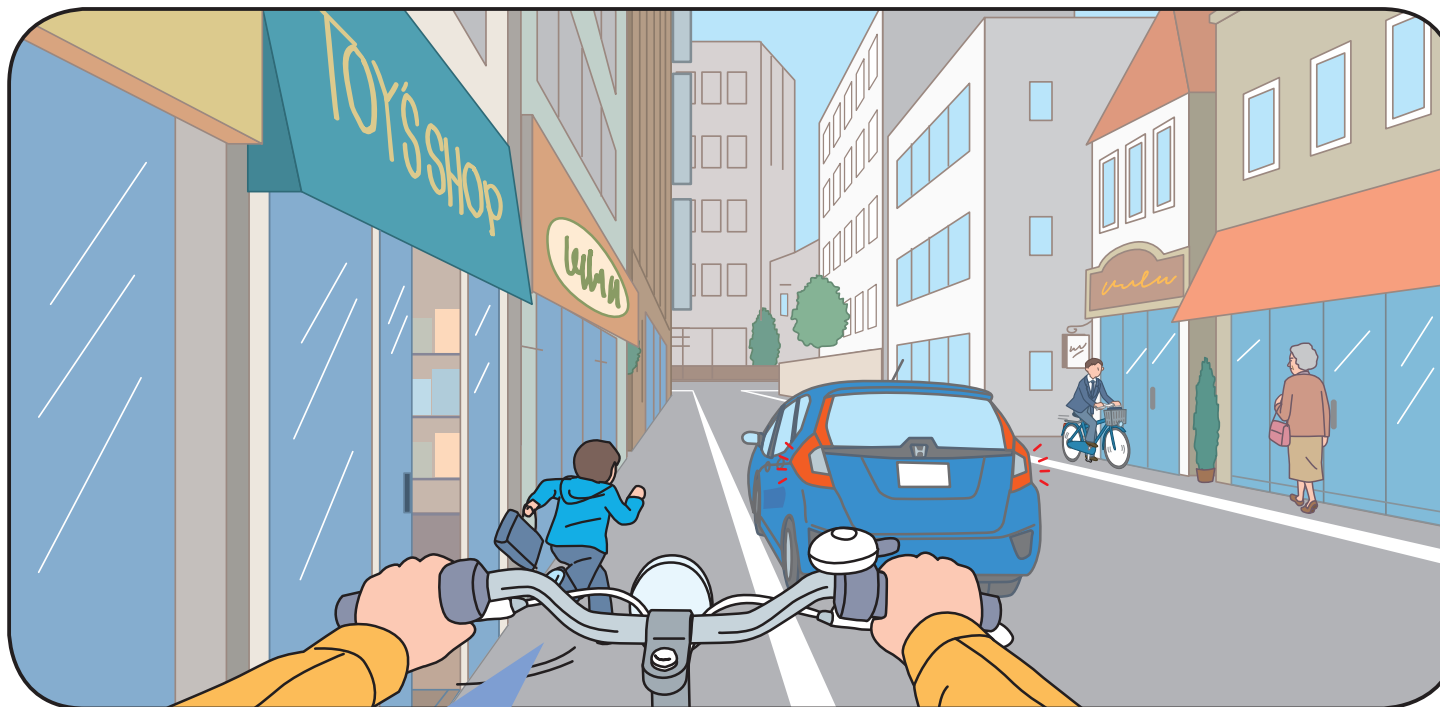


路側帯を走行している時（自転車編）



あなたは自転車で路側帯を走っています。
左側のお店から子どもが出てきました。

このような時、どんなことに気をつければ良いか考えてみましょう。

【使用上の注意】

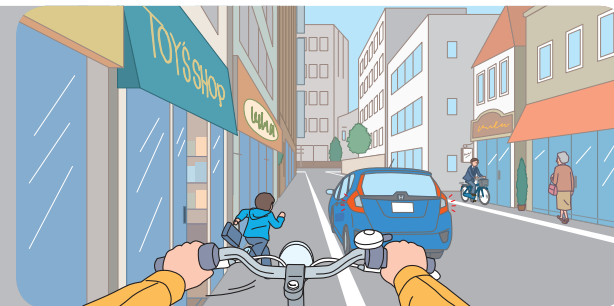
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

路側帯を走行している時（自転車編）

あなたは自転車で路側帯を走っています。

左側のお店から子どもが出てきました。

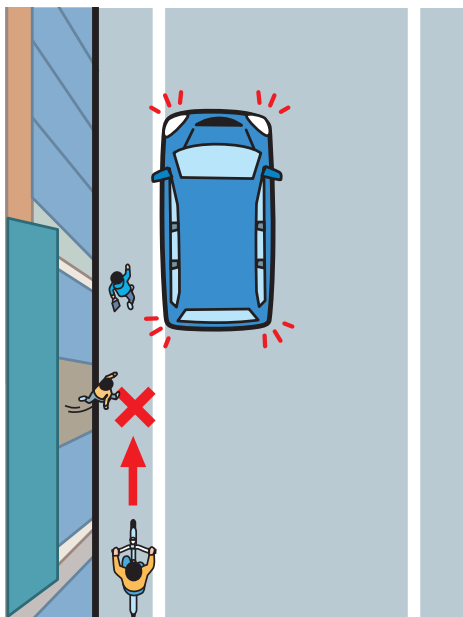
このような時、どんなことに気をつければ良いか考えてみましょう。



答え

このような状況ではこんな危険があります

- 左側のお店から出てきた子どもを追いかけて、もう一人の子どもがあなたの自転車の前に飛び出してくるかもしれません。そのまま減速せずに走行していると、お店から飛び出してくる子どもと衝突する危険があります。また、前方に停車しているクルマのドアが突然開くことも考えられます。



ここがポイント

お店に出入りする 歩行者の存在を予測する

- 路側帯の横に店舗や住宅がある場合は、そこから歩行者が出入りすることを予測しながら、前方をよく観て、いつでも止まれる速度で注意して運転する必要があります。
- 路側帯に歩行者がいる場合は、歩行者の通行を妨げない速度で走行しなければなりません。また、人通りの多い場所では、徐行して走行するか、自転車から降車しましょう。
- 自転車は道路左側の路側帯を通行してください。2013年12月1日より、道路右側の路側帯を通行すると道路交通法違反となりました。
- ドライバーは駐停車が可能な路側帯にクルマを止める時、左側に75cmの余地をあげ、歩行者や自転車の通行を妨げないようにしなければなりません。

【使用上の注意】

● 営利目的での利用はおやめください ● 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ● その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736